令和8年度理解促進啓発事業 ＆ 世羅町手話言語条例制定記念イベント

講 演 ＆ コンサート

心をつなぐ 思いをつなぐ

共に生きるまちづくりへの第一歩

看護師・手話通訳士として世界各地の被災者支援活動に取組む新谷絢子（しんがいあやこ）さんのお話と、
ヴィオラとピアノ奏者沖田（おきた）夫妻と地元ジャズバンドが奏でる楽しい音楽のひととき。
障害のある人もない人も共に生きるまちづくりに向けて、皆さんと一緒に考える一日にしましょう。



Le Trefle（ル・トレフル）みつばのパン販売!

入場無料

手話通訳 要約筆記 有り

第1部 記念講演 13:40〜14:20

災害の現場から考える、誰ひとり取り残さない社会

～災害が教えてくれた「命を守る」ということ～

講師

特定非営利活動法人
ピースウィンズ・ジャパン 国内事業部

看護師・手話通訳士　新谷絢子（しんがいあやこ）さん

第2部 音楽イベント 14:20〜15:20

音楽で広がる 共に生きるまち

演奏者

ヴィオラ奏者：沖田孝司（おきたたかし）さん
ピアノ奏者　：沖田千春（おきたちはる）さん
Sera Swing Jazz Band THE GARAGE
（世羅町 地元ジャズバンド）

せらの風の仲間たち

健康体操

2026年12月5日（土） 13:30〜15:30（13:00開場）

会場 せら文化センターパストラルホール

お問合せ先：世羅町福祉課　TEL0847-25-0072　社会福祉法人みつば会　TEL0847-22-2715　主催：世羅町・社会福祉法人みつば会

心をつなぐ
思いをつなぐ

共に生きるまちづくりへの第一歩



Lecture

新谷 絢子（しんがい あやこ／看護師　手話通訳士）

看護学校卒業後、日本医科大学付属千葉北総病院や聖路加国際病院で勤務し、東日本大震災や熊本地震では災害医療支援に関与。その経験から、医療者が地域に直接出向くことの大切さを実感し、訪問看護へ転身し地域医療に従事。災害医療と地域医療を通して社会課題の解決に関わりたいという思いから、2021 年 9 月にピースウィンズ・ジャパンへ入職。現職において災害医療と地域医療に従事、平時は災害に強い地域づくり事業担当。

【災害派遣　実績】

東日本大震災、熊本地震、九州豪雨、新型コロナウイルス緊急支援、ブラジル大会デフリンピック日本選手団医療チーム、ウクライナ避難民緊急医療支援、トルコ・シリア地震支援、令和 5 年能登半島地震支援、令和 6 年能登半島地震支援、岩手県大船渡山火事支援、フィリピンセブ地震支援、青森県東方沖地震支援、大槌町山林火災支援、ベネズエラ地震支援、熊本地震支援など。

Music

沖田 孝司（おきた たかし／ヴィオラ）

広島県三次市三良坂町生まれ。

三次高校・東京音楽大学卒業後、ドイツ国立デトモルト音楽大学卒業。その後、ドルトムント市立フィルハーモニーオーケストラに在籍。1993 年、広島原爆被爆者のチャリティーコンサート「HIROSHIMA'93」を開催後帰国。広島を拠点に「マイ・ハート弦楽四重奏団」を結成し、「マイ・ハート・コンサート」を開始。帰国後、ヴィオラとピアノでの「トーク&コンサート」を学校、成人式などで開催し、累計2500回を超える。「We love the EARTH from HIROSHIMA」は、2023 年、G7サミット、2024 年、エディオンピースウィング広島こけら落としやサッカー日本代表戦にて披露され、国内外で活用が広がっている。2018 年、広島市特任大使「ひろしま文化大使」に就任。2019 年、法務省「人権擁護功労賞」最高位「法務大臣表彰」を受賞。



沖田 千春（おきた ちはる / ピアノ）

大分市出身。東京音楽大学卒業後、ドイツ国立デトモルト音楽大学へ留学。1993年、日本へ帰国後、ヴィオラ奏者の夫沖田孝司とともに演奏活動を開始し、現在に至る。2019 年、法務省「人権擁護功労賞」最高位「法務大臣表彰」を受賞。



Sera Swing Jazz Band THE GARAGE

2008 年結成。世羅町を拠点に、ジャズを中心とした演奏活動を行う社会人ビッグバンド。「Que Sera Sera」（せら夢公園）や「びんごビッグバンドまつり」（福山）、「三原七夕浴衣まつり」、「尾道みなと祭り」など、三原・福山・尾道をはじめとする近隣地域のイベントに出演。また、世羅町内外の夏祭りや高齢者施設への慰問演奏など、地域に根ざした幅広い活動を展開している。